



令和6年9月に設置された焼津地区更生保護サポートセンター「ひまわり」
(焼津市本町2丁目12番8号ヴィラマリソール焼津201号室)

犯罪や非行をした人の立ち直りを支援

「焼津地区保護司会」のみなさんへ

議員が直接話を聞いて市民の本音に迫る「市民インタビュー」。今回は、焼津地区保護司会の皆さんにお話を伺いました。

保護司とは？

現在、焼津市には56人の保護司がいます。法務大臣からの委嘱を受け、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える更生保護のボランティアです。保護観察官と協力し、保護観察を受けている人達と月2回程度の面接を行うなど、彼らの相談に乗ったり、指導したりして、立ち直りを支援する活動をしています。また、地域の方々に立ち直りの支援への理解と協力を求める活動も行っています。最初は保護司となることについて、責任の重大さからとても悩みましたが、保護観察を受けた人が

社会復帰をしようとする過程をサポートする過程をボランティアとして陰ながら支えるという活動は自分の生き方として目指すところと合致するものがあると感じ、家族からも背中を押され、お受けすることとなりました。



会長 北上明宏さん

活動で大変なことは？

保護観察対象者と信頼関係を築くまでが最も大変です。「ほっといて欲しい」という感情から、何度面接しても心を開かない人もいます。そんな時、先輩保護司から言われた「保護司は嘘をつかれてな

んぼ」という言葉を心に留めていきます。時に嘘をつかれても、相手の性格や状況を考え受け入れ、心が通じるまでコミュニケーションを諦めないという意味だと理解しています。長く保護司を経験しても、最初の面談は緊張し、正直なところ恐怖もあります。ただ、保護司が更生してやろうとか、自分が良くしてやろうという気持ちでは上手いきませんので、人間関係を築き、相乗効果で化学反応を起こすような運びが理想です。昔に比べると一人の保護司が担当する対象者数は減っていますが、最近はSNS等の影響で犯罪の種類も変わってきており、特殊詐欺などの犯罪もあります。特殊詐欺に関わった若者と面談すると、そもそも犯罪の意識がないこともあります。大きな社会問題だと感じています。

焼津地区更生保護サポートセンターとは？

令和6年9月に焼津市が新たに設置した保護司の活動拠点となる場所です。これまで小規模な活動拠点が大井川地区にありましたが、利用時間等の制約もあり、面談を自宅や喫茶店で行うこともありました。サポートセンターには十分な大きさの部屋があり、夜間の利用もできることから、活動が格段に行い易くなりました。また、市役所が近いため、公的な相談をしやすしい環境にあることも良いです。

サポートセンターの設置により保護司会の活動にも活気が出ています。一番大切なことは犯罪者が出ない社会を築くことですので、今後は今まで以上にサポートセンターを拠点に地域のひととの交流や子ども達への啓発にも力を入れたいと考えています。初めての試みは色々大変ですが、気持ち盛り上がり上がっており、近く行う試みとして、サポートセンターの周知のため、犯罪や非行のない社会づくりに取り組む保護司のシンボルカ

ラーの黄色にライトアップする計画やケニアの視察団の受け入れ予定もあります。



焼津地区更生保護サポートセンターの外観

これからの目標は？

現役世代の若者ももっと保護司の活動に興味を持って欲しいです。保護司は人生経験の豊富な年配者が適任という意見もありますが、若者は対象者と近い感覚で年配者にはできないような支え方ができると思います。しかし、現実的な問題として、若者に保護司になりたい気持ちがあっても、会社や上司の理解が無くてはできないことです。社会全体で保護司の活動の理解が深まって欲しいです。

保護司の経歴は本当に様々です。対象者に個性があるように保護司にも個性がありますので、活動においては画一的な考えではなく、バランスを取りながら保護司会としてまとめることが大切と考えています。焼津地区保護司会は、皆がボランティアであることの趣旨を理解して活動をしている印象があり、年齢や職業などを超えた本心に気持ちの良い同じ目標を持つ仲間としての関係性が築けていると感じますので、ぜひ若者の参加を期待します。



センター長 伊東広子さん

焼津市について 感じていることは？

焼津市はコンパクトで暮らしやすい印象があります。港があり外部に開かれているためか、人と人の関わり方が閉鎖的ではない地域

だと感じるので、地域の理解がより深まり、犯罪者を出さない・犯罪者が更生しやすい焼津市になることを願っています。



インタビューの様子
左から伊東さん、北上さん、増井議員、原崎議員

インタビューに 答えてくれた皆さん

焼津地区保護司会
会長 北上 明宏さん

焼津地区更生保護サポート
センター「ひまわり」
センター長

伊東 広子さん